

2025（令和7）年度 福岡女子大学 一般選抜個別学力検査

〔 後期日程試験問題 〕

食・健康学科

小論文

【 90 分 】

注意事項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 2 問題は4ページにあります。問題は全部で**1題**です。
- 3 解答用紙には裏にも解答欄があります。
- 4 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚れ等気づいた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
- 5 試験開始と同時に解答用紙の**受験番号欄に受験番号を記入**してください。
- 6 試験終了後、**問題冊子は持ち帰って**ください。

問題

私たちの「食」は時代とともに変化してきました。図は、日本における食料供給量の推移を示していますが、過去数十年の間に米は減少し、肉類や牛乳・乳製品は増加するなど、日本人の食生活が変化していることがうかがえます。

また、食べ方や食文化にも変化がみられました。レストラン等での外食は一般的になり、スーパーやコンビニエンスストア等で調理済みの食品を購入して食べる「中食（なかしょく）」も広く普及しています。レトルト食品や冷凍食品も人々の食生活に浸透しています。冷蔵庫や電子レンジの普及に加え、食品製造技術の発展も背景にあるかもしれません。

一方で、おにぎりやみそ汁は今でも多くの人に食され続けています。箸や茶碗も使われ続けています。緑茶は、急須を使って茶葉から入れる飲み方は少なくなっていますが、ペットボトルなどで飲む「緑茶飲料」が普及し、依然として人気のある飲み物です。

このように、日本における「食」は過去数十年の間に大きく変化してきましたが、その中でも変わらなかったもの、変わらなかったことも多くありました。

そこで、日本における約50年後の「食」を想像し、変化しているもの（こと）と変化していないもの（こと）を挙げ、なぜそのように考えるのか800字以内で述べてください。

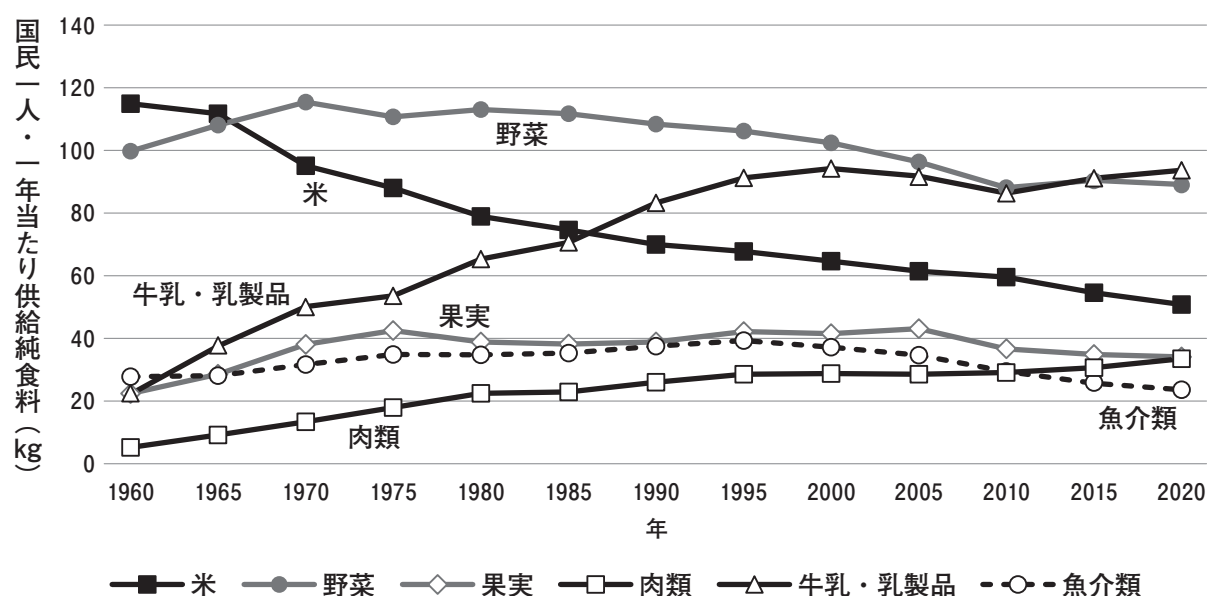


図 日本における食料供給量の推移（注1）

資料：農林水産省「食料需給表」（令和4年度）より作成

注1：データは「供給純食料」で示されていますが、ここでは消費量とみなして構いません。